

企業名：(株)大和真空

発表タイトル：植物工場で威力を発揮する送風パネルの効果

キーワード：送風パネル，葉菜類，株元，除湿，チップバーン

要 旨

葉菜類の養液栽培では，その生長に伴い葉が密集すると，空気の滞留により株元が多湿や高温条件になりやすく，病害・生理障害が多発しやすくなる．そのため，除湿や冷房による施設全体の環境改善策が必要となるが，高コスト化の問題に直面する．葉菜類は植物群落が小さいため，群落内のみを環境制御できれば，多大なコストが不要である．そこで，演者らは，株元の除湿・温度制御を目的とした養液栽培用の定植パネル（以下送風パネル）を開発した（特願2017-242485 提出日：平成29年12月19日）．

コマツナ，シュンギクに本パネルを用いて養液栽培した結果，冷気の連続通気では株元湿度が低下し，シュンギクの栽培では生理障害であるチップバーンの抑制効果がみられた．